

京都市における「保育士・保育所支援センター」の取組

取組のポイント

●保育現場の情報を即時入手 ●労働局及びハローワークとの連携

平成28年度から、平成30年度には、コーディネーターを増員（1名→2名）し、体制の強化を図っている。
また、本センターは、京都市保育園連盟事務局内に併設されているため、保育園等との関係性の構築、保育現場の声や情報が即時に入手でき、柔軟に対応できる環境が整っている。

京都市保育人材サポートセンター事業内容

＜開設年：平成26年度 委託先：公益社団法人京都市保育園連盟（事務局内にセンターを併設）＞

◆ 職業紹介事業

- ①求職者に対して保育園等の採用情報の提供、求職者と保育園等の双方のニーズを踏まえた勤務条件等の調整
- ②園見学や面接の調整、紹介状の発行
- ③就職後のフォローも実施、勤務上の悩みなど随時相談が可能

◆ 保育園就職フェア

平成25年度から翌春、卒業予定の保育士養成校の学生等を対象に実施。平成28年度からは京都府との共催により実施し、各回約100ブースの出展。年間約500人が来場

◆ 潜在保育士再就職支援研修・保育士試験合格者に対する実技講習

平成26年度から潜在保育士を対象に、就業前の不安を軽減し、保育園等に継続して勤務することができるよう再就職に向けた講義・実技・体験実習を組み合わせた研修を実施。

平成28年度からは保育士試験合格者に対象を拡大

【労働局及びハローワーク連携事業】

◆ 保育園・認定こども園 就職×転職相談

平成30年度から、保育園等への就職を目指してハローワークで求職活動を行っている方等を対象とした就職相談会をハローワーク内で開催（出張相談形式）

◆ 保育園就職面接会

平成26年度から保育園等が就職希望者に対して面接や説明を行う保育園就職面接会を開催
⇒保育人材サポートセンター及びハローワークのブースを設置し、就職に関する制度や研修、イベントの案内をはじめとした就職相談も可能としている



（センターの紹介冊子を
R2年度にリニューアル）
京都市の保育園・
認定こども園で
好きまじごとへ
の移行支援センター